

いまだ形をなしていない私は、他者に助けられて生まれ、
新たな私となり、と同時に私は、他者の新たな生まれに深く関わる、
共なる一人として、ここ大谷に集う。

現在地球上には73億を超える人が生きています。私たちはその中で奇跡のように
出会うことのできた一人ひとりです。不思議です。私の大学時代の師は、「いのちは
響存する」と教えてくださいました。共に在ることは、響き合って存すると。きみが
大谷という新たな響きのなかに入って来る。それは大谷が新しい響きの場として
更新されること。その大谷という響きの場で、きみは新しく自分を発見し育て、育
てられ、そして、他者が自身を発見し育てることに大いに寄与する、「大谷われら」
(大谷の校歌より)の一人となるのです。

ときには不調和を感じ、違和感に沈むこともあるでしょう。たとえ初めは共感・同
意できないとしても、私と違うそのことを認め、敬意を持って対し、重んじる。尊敬
するとは単に、自他の模範に足る存在として仰ぎ見るということには尽きない、た
とえ同意できないとしてもという、自身との闘いを通してはじめて私に開かれるこ
と。そこにやがて、既存の私が内から破られて、新たに生まれ育てられる。共に存す
ることの、何よりうれしい「賜り」です。わたしは、そのようなひとがいなければ成立
しない。その人がいなければ自分自身の生きる世界が成立しない。このような、私
と切り離すことのできない他者と、一緒になつてともに生きる。互いに包まれて生
き合う。あなたもわたしも、そのつながりのなかにこそ存在しているのです。



飯山 等
学校長

わたしを、
更に育てる。